

朝日大学病院を受診された患者さまへ

研究情報の公開について（オプトアウト）

通常、臨床研究を実施する際には、文書もしくは口頭で説明し同意を得て実施します。臨床研究のうち、患者さまへの侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用い研究等については、国が定めた指針に基づき「対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得る必要はありません」が、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要とされております。このような手法を「オプトアウト」と言います。オプトアウトを用いた臨床研究は下記の通りです。なお、研究への協力を希望されない場合は、下記文書内に記載されている各研究の担当者までお知らせください。

研 究 課 題 名	ニボルマブ単剤治療を受けた非小細胞肺癌患者の観察研究
当 院 の 研 究 責 任 者	舟口 祝彦（呼吸器内科 教授）
他の研究機関および各施設の研究責任者	研究責任者 和歌山県立医科大学 第三内科学講座 山本 信之 研究事務局 松阪市民病院 呼吸器内科 伊藤 健太郎 研究参加機関 多施設
本 研 究 の 目 的	本研究では非小細胞肺癌と診断されニボルマブ単剤による治療を受けた患者様の臨床経過から、ニボルマブ単剤療法の治療効果について検証します。
調査データ該当期間	2015年12月から2024年12月まで
研究の方法（使用する資料等）	カルテ上の診療記録、検査データ、画像データ等を当院担当医師が閲覧し、治療効果と関連する項目を調査、集計させていただきます。
試料/情報の他の機関への提供	研究責任者 和歌山県立医科大学 第三内科学講座 山本 信之 研究事務局 松阪市民病院 呼吸器内科 伊藤 健太郎
個人情報の取扱い	本研究で扱う患者さんの個人情報、患者番号のみです。その他の個人情報（住所、氏名、電話番号など）は一切取扱いません。本研究で扱う診療情報は個人を特定される個人情報は全て削除され、匿名化されます。個人情報と匿名化データをつなげる情報（連結情報）につきましては、本研究の情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究に関してデータの確認が必要と判断された場合にのみ参照します。多施設研究であるため匿名化されたデータを提供することがありますが、匿名化部分のみとしプライバシーは完全に保護された状態にて提供されます。
本研究の資金源（利益相反）	利益相反なし
お 問 い 合 わ せ 先	当院の研究責任者 舟口 祝彦（呼吸器内科 教授） TEL 058-253-8001
備 考	